

中堅・中小企業におけるフィジカルAIの取り組み状況と今後の課題/ニーズ

調査設計/分析/執筆: 岩上由高

ノークリサーチ (本社〒160-0022東京都新宿区新宿2-13-10武蔵野ビル5階23号室 代表: 伊嶋謙二 TEL: 03-5361-7880 URL: <http://www.norkresearch.co.jp>) は中堅・中小企業におけるフィジカルAIの取り組み状況と今後の課題/ニーズに関する分析結果を発表した。本リリースは「2025年版 DX&AIソリューションの導入パターン類型化と訴求策の提言レポート」を元に個別の集計/分析を行う「ブリーフィングサービス」の実施例を紹介したものである。

＜生成AIとは異なる「フィジカルAI」に固有の市場動向を把握しておくべき＞

- デジタルツインやサイバーフィジカルシステム(CPS)との相違点を理解しておくことが大切
- 中堅企業の先行導入を経て、今後は大企業の動きが本格化、小規模企業向けも要注目
- 初期費用の軽減と導入を推進する人材面の支援が不可欠、ネットワーク環境整備も重要

デジタルツインやサイバーフィジカルシステム(CPS)との相違点を理解しておくことが大切

企業におけるAI活用と言うと、多くの場合は「生成AIを用いたオフィス業務の効率化」を指すことが多い。だが、企業の本業に直結したAIの用途も存在する。その代表例が製造業、建設業、運輸業に特に関連の深い「フィジカルAI」である。

フィジカルAIとは『カメラやセンサを介して現実空間の物理的な状況をリアルタイムに認識/把握し、AIを用いてロボットや車両などの機器を自律的に動作させる取り組みまたはその技術』を指す。業種別の活用例としては、以下のようなものがある。

製造業:

硬さや形状の異なるケーブルを触覚や視覚で判断し、適切な位置に配置する



建設業:

図面と現場をその場で照合して、自走しながら墨出しラインを正確に書き出す



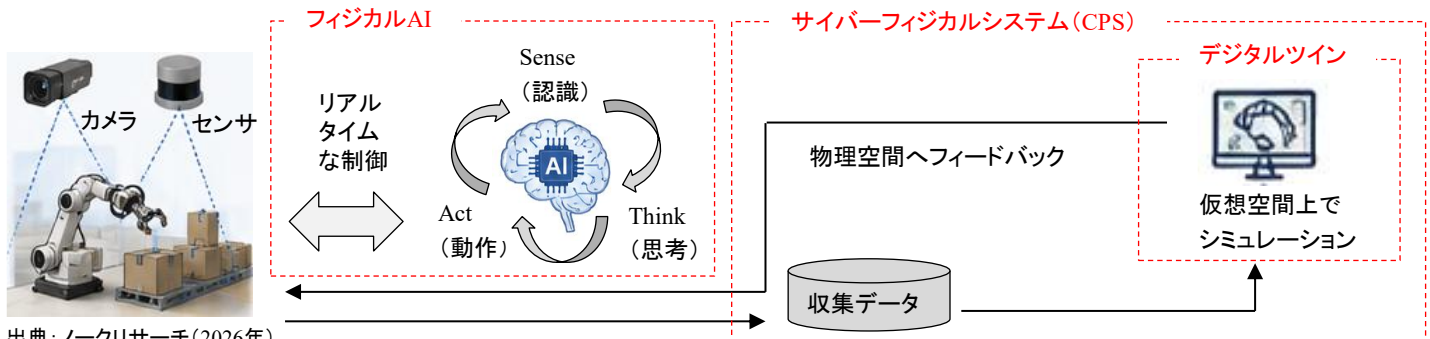
運輸業:

倉庫内に想定外の障害物があっても、それを回避して自動ピッキングを行う



出典:ノークリサーチ(2026年)

事前に決められた動作だけに縛られず、その場の状況に応じて適切な対処を行える点が従来の産業用ロボットなどにおける自動化とは異なる。似たような用語として、「デジタルツイン」や「サイバーフィジカルシステム(CPS)」があるが、Sense(認識)、Think(思考)、Act(動作)のサイクルをリアルタイムに行うかどうか?という点がフィジカルAIとは異なる。



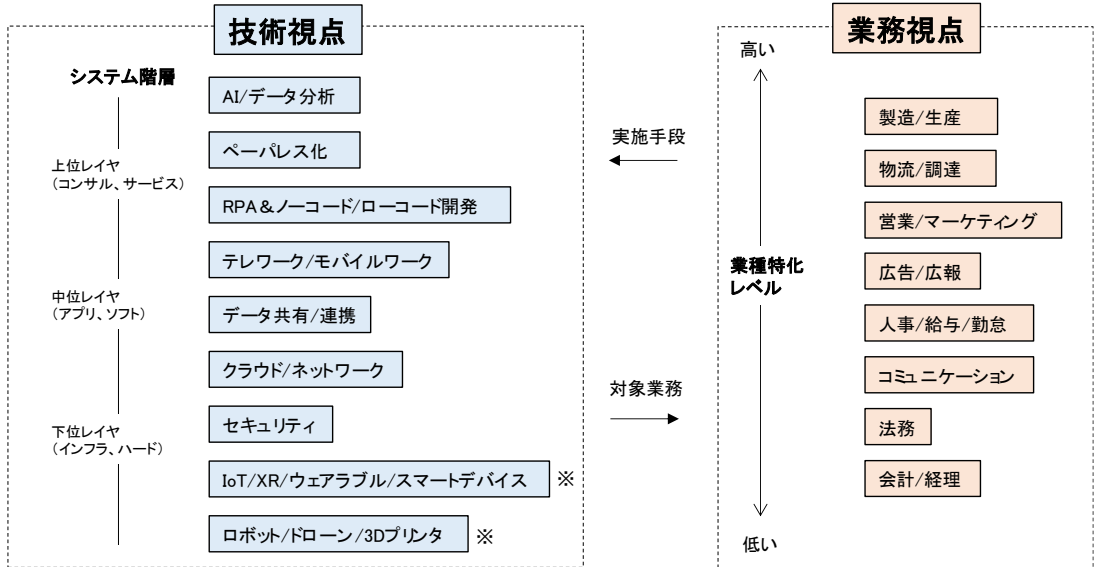
出典:ノークリサーチ(2026年)

次頁以降では調査データを元に中堅・中小企業におけるフィジカルAIの取り組み状況や今後の課題/ニーズについて述べる。

中堅企業の先行導入を経て、今後は大企業の動きが本格化、小規模企業向けも要注目

ノークリサーチが発刊している調査レポート「2025年版 DX & AIソリューションの導入パターン類型化と訴求策の提言レポート」では、右図のように9分野/48項目の技術視点および8分野/38項目の業務視点に渡るDX/ITソリューションの実施状況を集計&分析している。

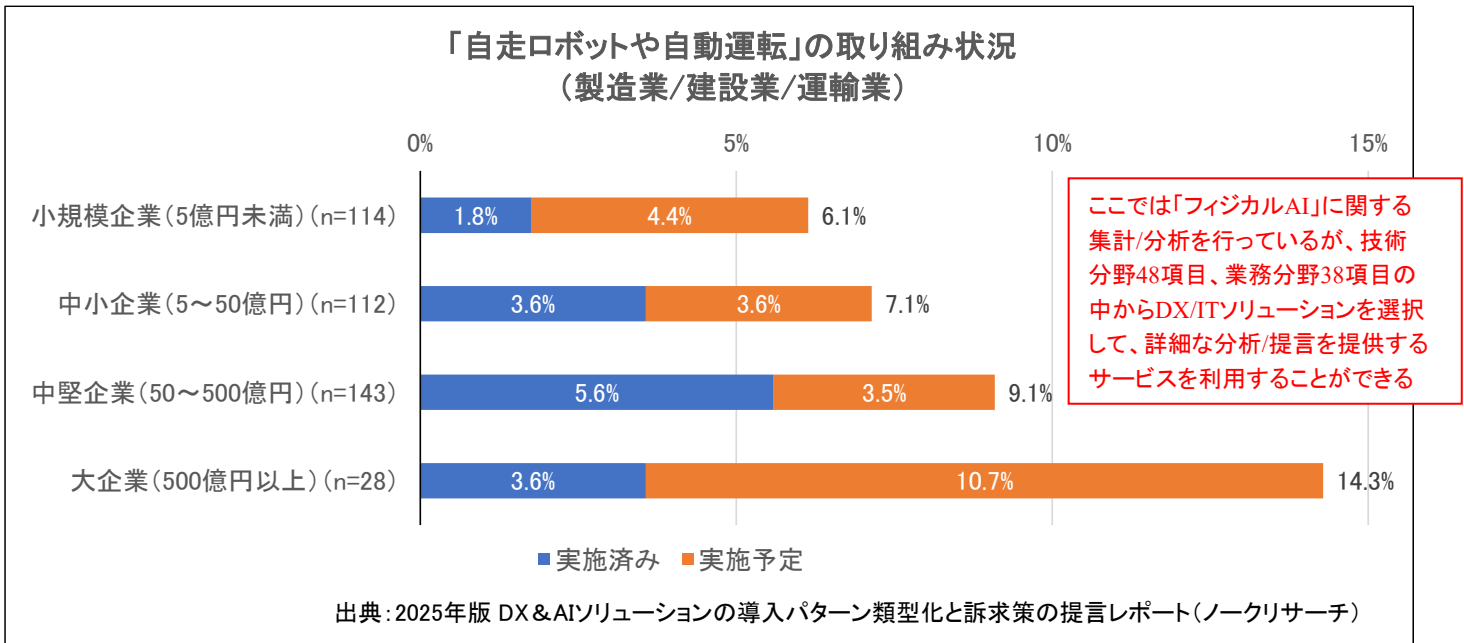
右記の多岐に渡る項目の中、フィジカルAIに該当するのは技術視点、ロボット/ドローン/3Dプリンタのグループの中の「自走ロボットや自動運転」である。(DX/ITソリューションの項目一覧は本リリース末尾に掲載)



※の2分野は新たなH/W導入が不可欠であることを踏まえて下位レイヤに配置しており、上位レイヤの取り組みが不要であることを意味するわけではない点に注意

出典: 2025年版 DX & AIソリューションの導入パターン類型化と訴求策の提言レポート (ノークリサーチ)

そこで、製造業/建設業/運輸業における同項目の実施済み/実施予定の割合を年商規模別に集計した結果が以下のグラフである。今後、フィジカルAIの用途はここで集計対象としている「自走ロボットや自動運転」(店舗/倉庫での運搬や現場での車両の運転などを自動化する)よりも更に広がっていくと予想される。だが、現場におけるAIを活用したリアルタイム制御の普及状況を現段階で把握するという目的においては有用なデータと言える。



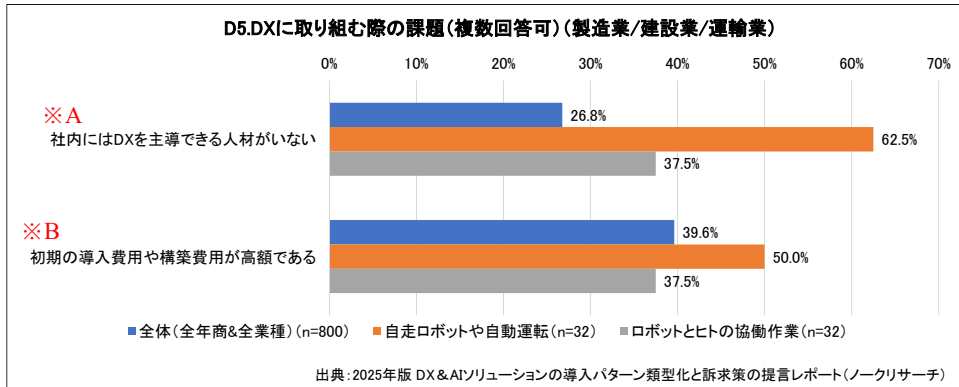
中堅企業は「実施済み」の値が最も高いが、「実施予定」はやや減少している。一方、大企業は「実施予定」が1割超に達しており、今後の伸びが期待できる。したがって、フィジカルAIについては中堅企業における一部の先進的な導入が見られた後、大企業で動きが本格化していくと予想される。一方、小規模企業や中小企業では「実施済み」と「実施予定」の合計が6~7%に留まっており、更なる普及のためにはフィジカルAIの適用場面を拡大していく必要がある。だが、小規模企業は実施予定が実施済みを上回っており、小規模企業層向けのDX/ITソリューションの有望テーマの1つになると考えられる。(次頁に続く)

初期費用の軽減と導入を推進する人材面の支援が不可欠、ネットワーク環境整備も重要

続いて、IT企業がユーザ企業に対してフィジカルAIを訴求する際に留意すべき課題やニーズを確認していく。以下のグラフはフィジカルAI(自走ロボットや自動運転)のDX/ITソリューションを実施済み/実施予定の製造業/建設業/運輸業(全年商帯)に対して、DXに取り組む際の課題を尋ねた結果のうちで以下の条件に合致するものを抜粋したものだ。

- 条件1: 全体平均と比較して、フィジカルAIを実施済み/実施予定の場合の回答割合が10ポイント超高い
- 条件2: 協働ロボット(ロボットとヒトの協働作業)を実施済み/実施予定の場合と比べて10ポイント超高い

つまり、全体と比べて回答割合が高く、かつ協働ロボットと比べても回答割合の高いフィジカルAIに固有の課題とは何か？を示した結果となっている。フィジカルAIを実現するロボットは高度なカメラ/センサやAIを備えているため、協働型ロボットと



比べて価格は高くなりやすい。(※B)すると、フィジカルAIを推進するには社内を啓蒙/説得できる人材が必要となってくる。(※A)

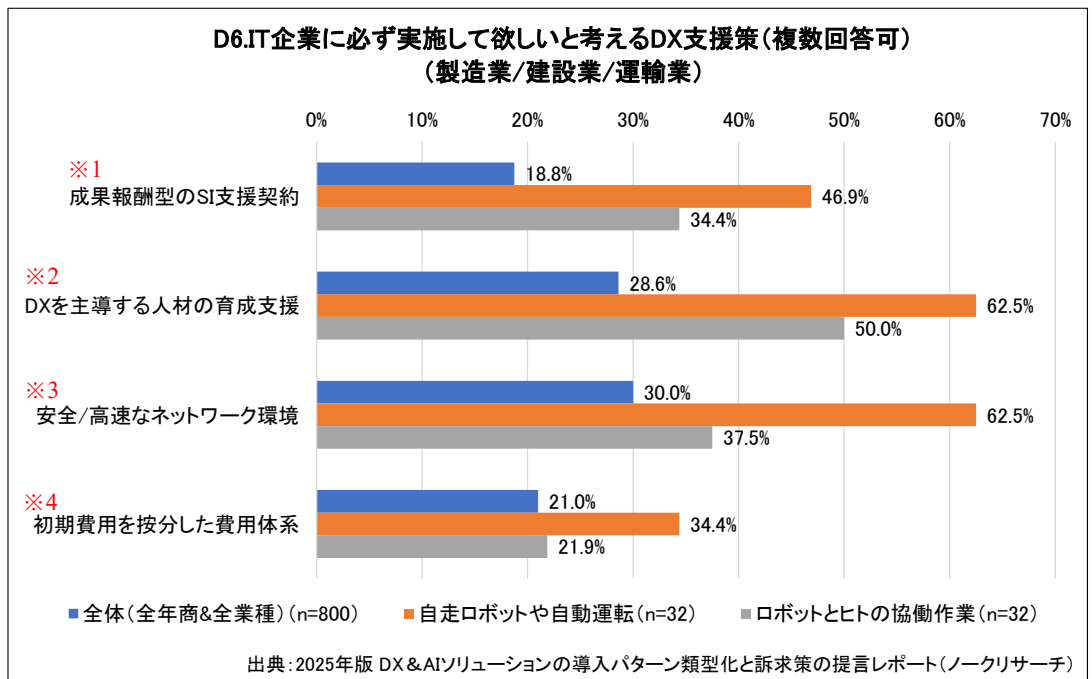
こうした状況がグラフにも表れていると捉えることができる。IT企業側としてはライセンス体系の工夫による初期費用の軽減やユーザ企業社内での投資対効果算出における支援などの取り組みを検討することが重要となってくる。

さらに、以下のグラフは前述と同じ条件の下で、IT企業に必ず実施して欲しいと考えるDX支援策(ユーザ企業のニーズ)を集計した結果である。まず※2や※4が示すように、上記に述べた課題項目の裏返しとしてのニーズ項目が挙げられていることが確認できる。(※A⇒※2、

※B⇒※4)

また、最新技術を駆使したDX/ITソリューションはユーザ企業にとっても新たな挑戦となる。そうした場合には成果報酬型の契約を期待する傾向がある。フィジカルAIについても、それが当てはまることを※1の結果は示している。

フィジカルAIはリアルタイムであることが要となるため、遅延を生じないネットワーク環境が必要となる。※3が示すようにユーザ企業もそれを理解している。IT企業がフィジカルAIを訴求する際はネットワーク環境



の整備も視野に入れておくことが大切だ。本リリースではフィジカルAIに着目したが、本リリースの元となる調査レポートには次頁以降に列挙した多岐に渡るDX/ITソリューションの実施状況に関する調査データが収録されている。調査レポートを元に個別の集計/分析を行う「ブリーフィングサービス」を活用することによって、特定のDX/ITソリューションに焦点を当てた詳細な分析および提言を得ることができる。(ブリーフィングサービスについては下記の11ページを参照)

市場調査/コンサルティングのご案内と手引き <https://www.norkresearch.co.jp/pdf/norkresearch.pdf>

本リリースの元となる調査レポート 次頁以降には集計/分析の対象となるDX/ITソリューション一覧を掲載

『2025年版 DX&AIソリューションの導入パターン類型化と訴求策の提言レポート』

DXソリューションを技術視点(9分野、計48項目)および業務視点(8分野、計38項目)に基づく、5つの導入パターン類型に整理し、個別分析サービス(オプション)による個々のユーザ企業に向けたDX提案の施策/提言までカバーした次世代型の調査レポート。昨今注目を集める生成AIについても、サービスシェア、適用する業務場面、ユーザ企業の課題/ニーズといった最新動向を網羅。

【対象企業属性】(有効回答件数:800社、調査実施期間:2025年5月)

年商:	5億円未満(241社) / 5億円以上～50億円未満(222社) / 50億円以上～100億円未満(127社) / 100億円以上～300億円未満(85社) / 300億円以上～500億円未満(65社) / 500億円以上(60社)
業種:	組立製造業(114社) / 加工製造業(106社) / 建設業(101社) / 卸売業(101社) / 小売業(74社) / 運輸業(76社) / IT関連サービス業(103社) / 一般サービス業(125社)
従業員数:	20人未満 / 20人以上～50人未満 / 50人以上～100人未満 / 100人以上～300人未満 / 300人以上～500人未満 / 500人以上～1,000人未満 / 1,000人以上～3,000人未満 / 3,000人以上～5,000人未満 / 5,000人以上
地域:	北海道地方 / 東北地方 / 関東地方 / 北陸地方 / 中部地方 / 近畿地方 / 中国地方 / 四国地方 / 九州・沖縄地方
IT管理/運用の人員規模(12区分):	IT管理/運用を担う人材は専任/兼任のいずれか? 人数は1名/2～5名/6～9名/10名以上のどれに当てはまるか?
ビジネス拠点の状況(5区分):	オフィス、営業所、工場などの数は1ヶ所/2～5ヶ所/6ヶ所以上のいずれか? ITインフラ管理は個別/統一管理のどちらか?
職責(4区分):	経営層またはIT活用の導入/選定/運用に関わる職責

【分析サマリ(調査結果の重要ポイントを述べたPDFドキュメント)の章構成】

第1章: DXの取り組み概況

企業全体としてのDX実施段階およびDX分野別(技術視点9分野/業務視点8分野)の取り組み状況を集計/分析

第2章: 実施済み/実施予定のDXソリューション

技術視点48項目、業務視点38項目のDXソリューションの実施状況(実施済み/実施予定)を集計/分析

第3章: DXの課題とIT企業に求める支援策

DXに取り組む際の課題(計23項目)およびIT企業に必ず実施して欲しいと考えるDX支援策(21項目)を集計/分析

第4章: DX導入パターン類型と追加個別分析サービス(オプション)

企業属性、DXの全体状況、DX分野別の取り組み状況に基づく5つのDX導入パターン類型について詳述し、さらにオプションとして利用可能な追加個別分析サービス(個々のユーザ企業の属性やDX活用状況を元にDX導入パターン類型を特定し、実現したいDX提案のために何をすべきかを分析/提言)の実施内容を解説

第5章: 生成AIの活用概況とサービスシェア

生成AIの活用状況(実業務に適用 or 試験利用など)および8カテゴリ、37項目に渡る生成AIサービスの利用中および利用予定の社数シェアを集計/分析

第6章: 生成AIサービスを適用する業務場面

4カテゴリ/20項目に渡る業務場面を提示し、生成AIサービスの適応有無を集計/分析

第7章: 生成AIサービスの課題とニーズ

生成AIサービスを活用する際の課題(計18項目)および活用する際に必須と考える事柄(ニーズ)(16項目)を集計/分析

第8章: 生成AIサービスに拠出する費用

生成AIサービスの利用に際して年間で拠出する合計費用(万円)を集計/分析し、それを元に2025年の生成AIサービス市場規模を年商別、業種別、地域別に算出

【発刊日】2025年6月16日 【価格】225,000円(税別) 【レポート案内】https://www.norkresearch.co.jp/pdf/2025DXAI_user_rep.pdf

補記:集計/分析の対象となっているDX分野/DXソリューション一覧(1/5)

本リリースの元となっている調査レポートにおいて実施済み/実施予定の集計/分析を行っているDX分野(<<>)およびDXソリューション(「・」で始まり、例)が記載されている項目)は以下の通り

技術視点でのDX分野/DXソリューション(9分野、48項目)

<<AI/データ分析>>

・生成AI

自然な対話を通じて文書/画像/音声/映像を自動的に生成する 例) OpenAI「ChatGPT」、Google「Gemini」

・機械学習

様々な手法でデータを分析し、予測/認識/検知を自動的に行う 例) dotData「dotData」、DataRobot Japan「DataRobot」

・BI(ビジネスインテリジェンス)

業務システムからデータを収集し、分析した結果を可視化する 例) ウイングアーク1st「Dr.Sum」、日本マイクロソフト「Power BI」

・その他のAI/データ分析

<<ペーパーレス化>>

・手書き紙面の電子化(AI-OCR)

手書き文字をOCRで読み取り、自動認識してデータ化する 例) AI inside「DX Suite」、インフォディオ「スマートOCR」

・データ入力段階での電子化

手書きや項目選択によって入力された内容をデータ化する 例) MetaMoJi「GEMBA Note」、カミナシ「KAMINASHI(カミナシ)」

・業務フローにおける電子化

申請/承認/通達をワークフローなどのシステム上で行う 例) エイトレッド「X-Point」、サイオステクノロジー「Gluegent Flow」

・その他のペーパーレス化

<<RPA&ノーコード/ローコード開発>>

・RPAによる手作業の自動化

ヒトの手作業を記録/定義し、自動再生することで自動化する 例) NTTアドバンステクノロジー「WinActor」、オープン「BizRobo!」

・ノーコード開発ツールの活用

専用ツールを用いて、コーディングせずにシステムを構築する 例) サイボウズ「kintone」、メシウス「Forguncy」

・ローコード開発ツールの活用

専用ツールを用いて、少ないコード作業でシステムを構築する 例) ジェネクス・ジャパン「GeneXus」、OutSystems「OutSystems」

・その他のRPA&ノーコード/ローコード開発

<<テレワーク/モバイルワーク>>

・オフィス外勤務

自宅や一時的な拠点(サテライトオフィスなど)で業務を行う 例) 富士フイルムBI「CocoDesk」、WeWorkJapan(WWJ)「wework」

・モバイルワーク

営業や出張などで外出中や移動中でも業務を行う 例) テレコムスクエア「Wi-Ho!Biz」、コクヨ「Energy bottle」

・その他のテレワーク/モバイルワーク

<<データ共有/連携>>

・オンラインストレージサービス

クラウドのオンラインストレージを介してデータを共有/連携する 例) Box「Box」、Dropbox「Dropbox Business」

・APIによるシステムの連携

様々なAPIを仲介するサービスによってデータを共有/連携する 例) Workato「Workato」、アステリア「ASTERIA Warp」

・その他のデータ共有/連携

次頁へ続く

補記:集計/分析の対象となっているDX分野/DXソリューション一覧(2/5)

前頁からの続き

<<クラウド/ネットワーク>>

・IaaS/PaaS上のシステム構築

IaaS/PaaS上にシステムを新規に作成または移行する

例)グーグル「Google Cloud Platform」、IIJ「IIJ GIO」

・SaaS上のシステム構築

SaaS上にシステムを新規に作成または移行する

例)日本マイクロソフト「Microsoft 365」、富士通Japan「GLOVIA きらら」

・5G(高速大容量/低遅延/多接続)

高品質なIoT通信や業務機器の遠隔操作などを実現する

例)NTT東日本「ギガらく5G」、アイコム「IP50G」

・社外やクラウドとの安全な接続

外出先、拠点間、クラウドなどと社内システムを安全に接続する

例)NECネクサソリューションズ「Clovernet」、網屋「Verona」

・社内ネットワーク環境の更新/刷新

高速大容量な無線LAN導入などによってLAN環境を改善する

例)シスコシステムズ「Cisco Meraki」、バッファロー「AirStation Pro」

・その他のクラウド/ネットワーク

<<セキュリティ>>

・認証処理の強化

生体認証やID管理基盤などで認証の安全性/利便性を高める

例)HENNGE「HENNGE One」、Okta「Okta」

・データ保護の強化

ランサムウェア攻撃などからデータを保護する仕組みを構築する

例)Veeam Software「Veeam Backup&Replication」、NEC「iStorage」

・IT利用の監視/制御

PC操作やクラウド設定などを監視/制御してリスクを低減する

例)Sky「SKYSEA Client View」、Cloudbase「Cloudbase」

・その他のセキュリティ

<<IoT/XR/ウェアラブル/スマートデバイス>>

・複数の業務拠点を連動させるIoT

工場、倉庫、店舗などに跨るデータを連携し、業務を効率化する

例)フューチャーアーティザン「Future Artisan Smart Factory」

・業務プロセス改善のためのIoT

製造ライン、パレット、トラック走行などをセンサで把握/分析する

例)i Smart Technologies「iXacs」

・従業員を対象としたIoT

従業員の勤務状況や健康状態などをセンサで把握/分析する

例)SCSK「CollaboView」

・顧客を対象としたIoT

店舗/施設の回遊状況、顧客の反応をセンサで把握/分析する

例)アドインテ「AIBeacon」

・商材を対象としたIoT

検品や在庫/配送/陳列の状態確認などをセンサで自動化する

例)JBCC「イノベース -Inspection-」

・設備を対象としたIoT

機器/車両の稼働状況をセンサで把握/分析し、予防保守を行う

例)都築電気「OTセキュリティ&ネットワークパック」

・技能継承のためのIoT

熟練者の操作や手順をセンサで把握/分析し、スキルを継承する

例)NDIソリューションズ「Video Questor」

・補助/支援を目的としたAR

スマートグラスやヘッドセットなどで現場の作業状況を共有する

例)ジャパンメディアシステム「Live On Wearable」

・再現/分析を目的としたVR

データを元に製品や現場を仮想空間上で再現/シミュレートする

例)ブラウンリバーズ「INTEGNANCE VR」

・デジタルサイネージ

ディスプレイやタブレットで映像を配信/管理して販促に役立てる

例)エレコム「掲示板NEXT」

・メタバース

仮想空間内に施設などを再現し、商品や地域をアピールする

例)monoAI technology「XR CLOUD」

・その他のIoT/XR/ウェアラブル/スマートデバイス

次頁へ続く

補記: 集計/分析の対象となっているDX分野/DXソリューション一覧(3/5)

前頁からの続き

<<ロボット/ドローン/3Dプリンタ>>

- ・ 自走ロボットや自動運転
店舗/倉庫での運搬や現場での車両の運転などを自動化する
例) ロジスティードソリューションズ「AutonMate」
- ・ ロボットとヒトの協働作業
アーム型ロボットを用いて組立や詰込の作業をヒトと分担する
例) イグス「ReBeL」
- ・ 接客ロボットやバーチャルヒューマン
ロボットや画面内の仮想的な人物を用いて案内や接客を行う
例) デジタルヒューマン「Digital Humans」
- ・ 遠隔カメラとしてのドローン
立ち入りが困難な場所や設備での撮影/点検を遠隔で行う
例) Liberaware(リベラウェア)「INSPECTION」
- ・ 測定手段としてのドローン
現場の測量、倉庫の在庫確認、工場の人流把握などを行う
例) エアロセンス「エアロボクラウド」
- ・ 3Dプリンタを用いた試作/設計
3Dプリンタを試作(プロトタイプ)や設計(デザイン)に活用する
例) 武藤工業「Value3D MagiX」
- ・ 3Dプリンタを用いた製品製造
3Dプリンタで小数ロットや個別性の高い製品を製造する
例) DMM.com「DMM.make 3D PRINT」
- ・ その他のロボット/ドローン/3Dプリンタ

業務視点でのDX分野/DXソリューション(8分野、38項目)

<<コミュニケーション>>

- ・ 社内での対話改善
Web会議などを用いた従業員同士の対話の効率化/円滑化
例) ジャパンメディアシステム「LiveOn」
- ・ 社外との対話改善
Web会議などを用いた顧客とのリモート対話による効率化
例) ベルフェイス「bellFace」
- ・ 対話記録の自動化
議事録の自動作成などを用いた対話内容の確実な記録
例) ソースネクスト「AutoMemo」
- ・ その他のコミュニケーション

<<営業/マーケティング>>

- ・ 販路の拡大や開拓
eコマース/O2O(Online to Offline)/D2C(製造直売)など
例) エスキュービズム「EC Orange」
- ・ 営業対話の多様化
チャットボット(自動化)やインサイドセールス(遠隔化)など
例) カラクリ「KARAKURI chatbot」
- ・ 決裁手段の拡大
キャッシュレス化、ポイント支払い、サブスク契約など
例) クレメンスマード「CPSS」
- ・ 営業情報の管理
名刺やリードの情報を収集し、社内で一括管理する
例) ユーソナー「uSonar」
- ・ 商材や販路の連動訴求
クロスセル/アップセル、Webサイトとeコマースの連動など
例) アドビ「Marketo Engage」
- ・ 顧客理解のオンライン化
コールセンタやWebサイトに寄せられた顧客意見の分析
例) リコー「仕事のAI お客様の声(VOC)シリーズ」
- ・ 顧客関係の継続と深化
スマホアプリなどを用いた顧客との継続的な関係性維持
例) Micoworks「MicoCloud」
- ・ その他の営業/マーケティング

次頁へ続く

補記:集計/分析の対象となっているDX分野/DXソリューション一覧(4/5)

前頁からの続き

<<人事/給与/勤怠>>

・採用/育成のオンライン化

タレントマネジメント、eラーニング、モチベーション管理など

例)ビズリーチ「HRMOS」

・人材の最適配置と再学習

データに基づくシフト管理、従業員のリスクリング支援など

例)東芝デジタルソリューションズ「Generalist e-University」

・実績に基づく給与の最適化

従業員の活動/成果を元に昇給/昇進をシミュレートする

例)あしたのチーム「あしたのチーム」

・場所に依らない勤怠管理

在宅勤務中や外出中も出退勤打刻や労働管理を行える

例)ヒューマンテクノロジーズ「KING OF TIME」

・その他の人事/給与/勤怠

<<会計/経理>>

・予実管理の精緻化/自動化

データを元にAIなどを用いて予実管理をシミュレートする

例)DIGGLE「DIGGLE」

・経費精算処理の効率化

領収書のペーパーレス化、申請/承認のオンライン化など

例)TOKIUM「TOKIUM経費精算」

・請求/入金効率化

請求書のペーパーレス化、入金処理のオンライン化など

例)ROBOT PAYMENT「請求管理ロボ」

・支払/出金の効率化

支払書のペーパーレス化、出金処理のオンライン化など

例)LayerX「バクラク請求書受取」

・その他の会計/経理

<<広告/広報>>

・販促媒体のオンライン化

スマホアプリなどを用いて宣伝やチラシを電子化する

例)ONE COMPATH「Shufoo!」

・プロモーションの最適化

SNSやスマホアプリを用いた企業アピールの展開

例)ユーザーローカル「Social Insight」

・レピュテーション管理

SNS上の自社の評価やクレームを把握/分析する

例)プラスアルファ・コンサルティング「見える化エンジン」

・その他の広告/広報

<<製造/生産>>

・工程の可視化/効率化

データを元に工程を改善し、納期短縮や品質向上を図る

例)テクノア「A-Eyeカメラ」

・設計/製造の連携強化

電子化によって設計/試作と製造/生産の循環を早める

例)オートデスク「Autodesk Fusion」

・品質/原価の標準管理

IoTやデータ分析を用いて品質や原価を精緻に管理する

例)ネクスタ「SmartF」

・その他の製造/生産

次頁へ続く

補記:集計/分析の対象となっているDX分野/DXソリューション一覧(5/5)

前頁からの続き

<<物流/調達>>

・**在庫/配送の状況把握**

RFIDやセンサを用いて在庫や配送を迅速に把握する

例) ロジザード「ロジザードZERO」

・**在庫や配送の最適化**

データを元に最適な在庫配置や配送経路を導き出す

例) ゼンリンデータコム「AI自動配車」

・**サプライチェーン改善**

仕入先/調達先との取引を可視化し、柔軟性を高める

例) ザイオネックス「PlanNEL」

・**その他の物流/調達**

<<法務>>

・**契約/取引締結の電子化**

社内外で締結する各種の契約書類をペーパーレスにする

例) ペーパーロジック「paperlogic電子契約」

・**契約書レビューの効率化**

作成/受領した契約書をAIなどを用いて迅速に確認する

例) リセ「LeCHECK」

・**契約文書作成の効率化**

契約書の作成にAIなどを補助的に用いる

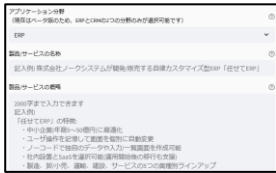
例) FRAIM「LAWGUE」

・**その他の法務**

各種の関連サービス

AI×市場データ:プレゼン資料生成サービス

製品/サービスの企画案や
アピールをブラウザで入力



Web上の一般情報

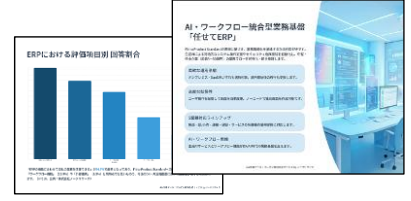
× 参照しない
(背景が十分に把握できないデータの混入を防止)

生成AI

入力に応じて最適なデータと知見を選択

ノークリサーチが持つ第三者調査機関
としての中立的&客観的な市場データ

市場調査のデータや知見を元に
製品/サービスが注力すべき点や
効果的なアピールをPPTX / PDF
形式のプレゼン資料として提示



詳細と無償の試用版案内:
サービスの活用事例紹介:

https://www.norkresearch.co.jp/pdf/2026pmc_rel1.pdf

https://www.norkresearch.co.jp/pdf/2026pmc_rel2.pdf

本データの無断引用・転載を禁じます。引用・転載をご希望の場合は下記をご参照の上、担当窓口にお問い合わせください。

引用・転載のポリシー: <http://www.norkresearch.co.jp/policy/index.html>

当調査データに関するお問い合わせ

NORK RESEARCH

株式会社 ノークリサーチ 担当: 岩上 由高
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-10 武蔵野ビル5階23号室
TEL 03-5361-7880 FAX 03-5361-7881
Mail: inform@norkresearch.co.jp
Web: www.norkresearch.co.jp